

全国保健所長会 会員協議

全国保健所長会・副会長/健康危機管理に関する委員会・委員長
白井千香（枚方市保健所長）

新型コロナウイルス対応における課題と方向性、全国保健所長会の活動

<はじめに>

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の発生から2年半以上が経過し、数回の流行を繰り返し、その都度、保健所は感染拡大防止と命を守る対策を継続してきた。「地域保健対策の推進に関する基本的な指針」には、保健所は地域の健康危機管理の要であると示され、新型コロナウイルス感染症についても、相談・検査をはじめ、積極的疫学調査や個々の感染者に応じて、医療機関や福祉介護施設等関係機関の調整役として対応してきた。全国保健所長会では、国の方針決定に際して意見提出や保健所の現場の声を代弁する機会を模索してきたが、現在に至るまで地域によって流行の時期や程度が異なり、自治体および保健所の対応も全国一律ではなく、また全国知事会との温度差は課題であった。

<活動の経過>

2020年3月～2022年8月において、全国保健所長会では国（厚生労働省）に向けて、以下の発信をしてきた。この間、役員を中心に健康局健康課（地域保健室）やアドバイザーボード（ADB）の専門家とのオンライン会議等も随時行ってきた。

緊急提言・意見・要望活動等	提出時期
新型コロナウイルス感染症（COVID-19）対策における緊急要望	2020年 3月
新型コロナウイルス「保健所の現状」：日本記者クラブにてオンライン会見	2020年 4月
新型コロナウイルス感染症の検査についての緊急要望	2020年 5月
新型コロナウイルス感染症対策に係る保健所行政及び予算に関する要望書	2020年 7月
新型コロナウイルス感染症の患者に関する自宅療養の取り扱いについて	2020年 8月
令和3年（2021）度保健所行政の施策及び予算に関する要望書	2020年10月
新型コロナウイルス（COVID-19）対策における緊急提言	2020年12月
感染症法（案）についての意見	2021年 1月
指定難病の更新申請事務に関する緊急要望（全国衛生部長会と連名）	2021年 5月
令和4年（2022）度保健所行政の施策及び予算に関する要望書	2021年 7月
健康危機管理の体制整備に関する提言（全国保健所長会会員向け）	2021年12月
感染拡大の多くが軽症である新型コロナウイルス感染症対策について	2022年 2月
令和5年（2023）度保健所行政の施策及び予算に関する要望書	2022年 6月

流行の急拡大における新型コロナウイルス感染症対策における
緊急提案

2022年 8月

*2022年8月から、理事会役員による情報提供<ZENHO-R通信>を会員に発信している。

<健康危機管理の体制整備に関する提言>

昨年の全国保健所長会総会（2021.12.20 書面開催）で、所長会会員向けに健康危機管理に関する委員会で検討していた「健康危機管理の体制整備に関する提言」を議案とし承認のち、公表した。この提言は、新型コロナウイルス対策以前から検討されていたが、指揮命令系統や業務マネジメントの重要性を実感したことから、情報収集と科学的な理解によって、対策へ反映する保健所機能を発揮するため、平時から危機発生時に備えた対応において、保健所長がリーダーシップを取るべく、保健所の信頼を高めるため、全国保健所長会の会員に呼びかけたものである。

健康危機管理の体制整備に関する提言

保健所は健康危機管理の拠点として、常にマネジメント能力を維持し、危機発生時には機動力を

高めるよう、以下の事項について会員の資質向上のために、提言する。

1. 健康危機管理に関する事象（感染症・食中毒・災害・事故等）を判断できる
2. 危機事象発生の際には、初期対応が可能な組織体制を構築する
3. 有用な情報や科学的な知見を対策に反映する公衆衛生マインドを養う
4. 平常時から地域をつなぐ関係機関のネットワークを構築する
5. 受援及び支援を想定した対応訓練や研修を継続する
6. 対応経験はPDCAを意図して分析や評価を行い、将来の健康危機に備える
7. 職員の心身の健康管理と持続可能な業務体制を構築する

<まとめ>

今回の新型コロナウイルス感染症の対応では、医療機関の役割に保健所が介入することで、患者に必要な医療の提供が遅れた場合もあった。保健所は各機関をつなぐ役割を果たすよう、権限行使は最小限であるほど、その地域は醸成されている。今後の方向性としては、大規模かつ広域の感染症対策をコントロールするために有効な調整を地域単位で行っていくため、自治体運営と住民の命と健康を維持する「保健所」を関係機関と有機的に連携し、持続可能な社会の枠組みとして活かしていくことが重要である。

【略歴】

1986年 筑波大学医学専門学群卒業
1986～1989年 東京都衛生局・都立豊島病院・江戸川区江戸川保健所
1991～2016年 神戸市衛生局・東灘保健所・神戸市保健所・保健福祉局・垂水区保健福祉部等
2017年 枚方市保健所 同4月から保健所長～現在に至る

* 全国保健所長会副会長・健康危機管理に関する委員会委員長／社会医学系専門医協会指導医／日本公衆衛生学会代議員・公衆衛生認定専門家／日本性感染症学会理事／日本社会医学会評議員